

2010/11/27 版(ver1.3)

2010 年度 秋季合宿
木津川航行合宿
報告書

日時：2010 年 11 月 3 日(水)～11 月 6 日(土)

場所：京都府木津川

関西大学探検部

報告概要

事業名：木津川航行合宿

事業地：京都府木津川市木津川

期間：2010年11月3日(水)～11月6日(土)

計画目的：木津川を漕ぎきる

新入部員の川航行技術習得

結果：いずれも達成した

隊員：CL 水谷雅文(文学部 2回)

SL 津本春陽(文学部 2回)

市木博哉(文学部 2回)

大阪連絡本部

加門佐知子(同部 4回)

現地管轄警察署

木津警察署

電話：0774-72-0110

住所：京都府木津川市木津南垣外 15

総括

学祭期間中である 11 月 3 日(水)～11 月 6 日(土)を利用して、京都府木津川で航行合宿を行った。一本は約 37km、ピストンも加えて総航行距離は約 74km であった。

今合宿の目的は木津川を漕ぎきることと、新入部員の川航行技術の基礎獲得であったが、いずれも無事達成した。上回生が一人もおらず、2 回生だけで新入部員を教える合宿となったが、フィリップもせず合宿後半には新入部員は後ろ舵、最終日には一人艇をも難なくこなすことができるようになり、航行技術は十分に身についたとすることが出来るだろう。

また CL、SL も行動のあらゆる面において次何をしたらよいか、何をすべきかを意識、把握し動けるようになり、お互いのチームワークを発揮して順序よく調理や航行準備、撤収などの作業ができるようになったと感じる。

今回は非常に天気に恵まれた合宿であったが、笠置からの木津川の風景は荒涼とした中州や堤防、多少の山などであり、瀬も無いに等しくピストンで 2 回目ともなると少々殺風景に感じる川であった。今後はレベルの高い場所に行ってみたいと思う。

最後になりましたが、関係者のみなさまのご理解・ご協力に感謝いたします。

(CL 水谷/記)

行動報告

日付	時間	行動内容	航行体勢
11月3日(水) 天気：快晴 移動日	16:20 16:40 18:50 19:30 22:00	関大集合・出発 関大前駅発(電車) 笠置駅着 C1設営・夕食 気象・就寝	
11月4日(木) 天気：快晴 航行距離： 約37km	05:00 06:00 08:00 11:50 12:50 16:10 16:30 18:00	起床・朝食 航行準備 航行開始 近鉄鉄橋堰堤ポーテージ開始 ポーテージ終了 航行終了・C2(御幸橋)設営 夕食 就寝	リンクス2 前：市木 後：津本 スーパーリンクス 水谷
11月5日(金) 天気：快晴 航行距離： 約29km	05:00 07:10 09:30 10:30 11:00 15:20 16:00 18:00	起床・朝食 八幡市駅発(電車) 笠置駅着 航行準備・練習 航行開始 航行終了・C3(山城大橋)設営 気象・夕食 就寝	リンクス2 前：水谷 後：市木 スーパーリンクス 津本
11月6日(土) 天気：快晴 航行距離： 約8km	06:00 07:00 07:20 08:00 08:30 10:30 12:00	起床・朝食 航行準備 航行開始 近鉄鉄橋堰堤ポーテージ ポーテージ終了 航行終了(御幸橋) 八幡市駅着・合宿終了	リンクス2 前：水谷 後：市木→津本 スーパーリンクス 津本→市木

5日(金)は八幡市駅から再び笠置駅に戻ってピストンを開始し、市木に後ろ舵を任せました。
また、6日(土)にはポーテージ後市木を一人艇に乗せた。

装備報告 津本

今回、船を運ぶためのキャリーカートの経年劣化により運搬にやや支障をきたしていた。今回は運搬ができなくなる程の破損ではなかったため、テープで補修しそのまま使用を続けた。今後は移動をスムーズにする為にも新たなキャリーカートを購入する必要があるだろう。

医療報告 市木

日付	使用医療品	使用者	症状	経過
11月5日(金)	ハンドクリーム	津本	手の荒れ	良好

医療に関しては5日の夜に津本隊員が手の荒れを訴えハンドクリームを使用したほかは医療関係の使用はなかった。また、医療品の買い足しはなかった。

食糧報告 市木

日付	朝	昼	夜
11月3日(水)	各自	各自	カレーライス
11月4日(木)	カレーライス	ライトミール 魚肉ソーセージ	ラーメン
11月5日(金)	パン スープ	ライトミール 魚肉ソーセージ	うどん
11月6日(土)	雑炊	ライトミール 魚肉ソーセージ	

木津川合宿はおおむね食糧計画通りではあったが11月3日の段階で購入予定だった4日の朝食のパン購入場所が見つからなかったため購入が不可能となった。そのため5日の朝食のご飯の予定を繰り上げて4日の朝に、5日の朝食を4日に購入したパンで賄うことで帳尻を合わせた。今後は食糧の買い出し場所をよく調べておく必要があるだろう。

撮影報告 津本

使用機材：PENTAX OptioW90

撮影枚数：100枚

天気に恵まれ、初めての航行合宿で奮闘する新入部員の姿はもちろん航行合宿では初の上回生がいない合宿を引っ張っていく CL の姿を多く収める事ができた。加えて、夕食の調理中や焚火など航行中以外の合宿の雰囲気が伝わるような写真も多く撮れた。計画時の撮影予定枚数よりも大幅に撮影枚数が多くなってしまったが、合宿の雰囲気が伝わる撮影ができたためよいのではないかと思う。しかし、今後は少ない撮影枚数でも雰囲気の伝わるような撮影を心がけたい。

気象報告 水谷

4日(木)は一息に木津川を漕ぎきった疲れもあり、22時を待たずして就寝したため気象図はとれなかった。その他の日の気象図は練習をして慣れていたせいもあり、スムーズに気象図をとることが出来たように感じる。

会計報告 水谷

	実費	予算
交通費※	2,380×3人=7,140	2,380×3人=7,140
装備費	0	2,500
医療費	0	1,000
食糧費	6,531	9,000
撮影費	650	1,000
雑費	0	3,360
合計	14,321÷3人=4,773円/人	24,000÷3人=8,000円/人

(※交通費内訳)

関大前駅～笠置駅(電車)	1,260
八幡市駅～笠置駅(電車)	1,120
小計	2,380円/人

雑感 水谷

久々の川合宿、それも先輩のいない初の川合宿だったが、何事も起こらずのんびりと成功。いささか何も起きすぎず瀬もなく水も少なく展望もそれほどなく……なところもあったけれど計画通りに進んでいくのもいいものである。ゴール地点の御幸橋付近で、いつも京阪電車で見下ろしている川を自分が今漕いでるのだなという気持ちはなかなか感慨深いものがある。それにしても歴史的情緒を感じさせる～などと趣意目的に書いてしまったのに歴史を感じたものと言えば笠置駅駅前の武者人形だけであった。そして夜見たその武者人形はとてもおそろしかった。

雑感 津本

春合宿ぶりの川合宿でした。木津川を選んだ理由が、二回生だけでも初めての市木君を連れていっても大丈夫なところってだけあって瀬もあってないようなもので正直一人艇での航行中は暇でした。荒涼とした中州とサギと亀ぐらいしか航行中に見られなかったですよ。今回初めての撮影係やりましたが、中々大変でした。現像してから改めて見直したら同じような写真が何枚かあったりしてこれからもうちよつと気をつけないといけないなと思ったりしました。でも、なんだかんだいってやっぱり川の方が好きだと思いました。今回は特に瀬もなく、あくせくしてなくてまったりくだれてよかったです。

雑感 市木

学際期間中に行われた秋合宿は幸いにも天候に恵まれ、トラブルもなく計画を遂行することができた。しかし計画していた当初の予想よりも気温が低く早朝の航行開始は少々肌寒いものとなった。食糧計画は多少の変更はあったものの大きな問題もなく、隊員の体調も良好であった。自然の中をゆっくり観察できる航行は非常に興味深く良い経験になった。

K.U.E.C.